

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
景観論	1	後期	2	全学共通・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(さかもと ゆうき) 坂本 優紀	初回の授業で説明します。			

(英文科目名 Landscape Theory)

授業の概要

普段何気なく見ている景観ですが、そこには地域の自然・文化・社会的な環境が現れています。本講義では、景観や風景をキーワードにしなが、その背後にある地域や人びとの生活を考えます。講義では、まず景観や風景の定義を整理するとともに、私たちが景観としているものは何なのかを考えます。その後、日本各地の景観を事例に、景観に潜む地域性や文化などを読み解きます。また、観光資源としての景観要素にも注目し、景観と観光の関係を学びます。

科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(2)、すなわち、教養教育(ネオ・リベラルアーツ)を環境理解の側面から学ぶ科目として位置づけられます。景観の理解を通して地域文化や自然環境を理解し、観光やまちづくりの活用に向けた知識を習得します。

ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1) 知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	◎	景観と風景を説明できる。また、景観から、地域の文化や自然環境について説明できる。
(2) 汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	各地の景観に関する事柄を整理・分析し、景観保全や活用に関して自分の考えを説明できる。
(3) 態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。		
(4) 総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。		

授業の方法・講義手法の概要

講義

授業期間全体を通じた授業の進め方

回

内容

事前学修／事後学修

1	講義ガイダンス	事前学修:シラバスの用語の確認(90分) 事後学修:景観とは何かを考える(90分)
2	景観と風景	事前学修:風景とは何かを考える(90分) 事後学修:第2回目の講義資料の復習(90分)
3	景観と視覚	事前学修:景観と風景の類似点を考える(90分) 事後学修:第3回目の講義資料の復習(90分)
4	サウンドスケープ①	事前学修:サウンドスケープ概念を調べる(90分) 事後学修:第4回目の講義資料の復習(90分)
5	サウンドスケープ②	事前学修:身近なサウンドスケープを考える(90分) 事後学修:第5回目の講義資料の復習(90分)
6	景観と観光資源	事前学修:観光資源における景観の役割を考える(90分) 事後学修:第6回目の講義資料の復習(90分)
7	生活の中の景観:北海道・東北地方	事前学修:北海道・東北地方の景観を考える(90分) 事後学修:第7回目の講義資料の復習(90分)
8	生活の中の景観:関東地方①	事前学修:関東地方の景観を考える(90分) 事後学修:第8回目の講義資料の復習(90分)
9	生活の中の景観:関東地方②	事前学修:埼玉県の景観を考える(90分) 事後学修:第9回目の講義資料の復習(90分)
10	生活の中の景観:関東地方③	事前学修:茨城県の景観を考える(90分) 事後学修:第10回目の講義資料の復習(90分)
11	生活の中の景観:中部地方	事前学修:中部地方の景観を考える(90分) 事後学修:第11回目の講義資料の復習(90分)
12	生活の中の景観:近畿地方	事前学修:近畿地方の景観を考える(90分) 事後学修:第12回目の講義資料の復習(90分)
13	生活の中の景観:中国・四国地方	事前学修:中国・四国地方の景観を考

		える 事後学修:第 13 回目の講義資料の復習(90分)
14	生活の中の景観:沖縄・九州地方	事前学修:沖縄・九州地方の景観を考える(90分) 事後学修:第 14 回目の講義資料の復習(90分)
15	講義のまとめ	事前学修:これまでの講義内容の確認(90分) 事後学修:全講義の復習(90分)

成績評価の方法・基準

レポート(60%)、講義時間中のコメントシート(40%)により総合的に評価します。

指定教科書

特になし。

参考文献等

中村良夫(1982):『風景学入門』中公新書。
その他、適宜紹介します。

履修上の留意点

日頃から身近な景観を観察することが重要です。意識することで、他地域の景観との違いに気づきやすくなります。

実務経験